

AREC・Fii プラザ 第3回産学交流ラウンジ

生体材料開発への既存技術の応用

講師とのより深いディスカッションを通じ、成果を生み出せる会を目指しています。
講義及び研究室見学に加えて軽い飲食を伴う講師・参加者との意見交換会を持ちます。

- 日 時：平成30年12月6日（木） 15:00～18:00
- 会 場：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階
- 対 象：生体材料にご興味、ご関心のある皆様
- 定 員：15名 限定（講義、研究室見学、交流会まで通してご参加下さい）
- 参加費：無料
- 講 師：信州大学繊維学部 助教 根岸 淳 先生
- 主 催：（一財）浅間リサーチエクステンションセンター、東信州次世代産業振興協議会
- 後 援：信州大学繊維学部

生体材料とは医療等に用いられ生体適合性を持つものである。人工心臓のような複雑な製品から注射針のようなシンプルな製品まで、多種多様なものがある。生体材料は、用途に合わせた形状や機能が求められるため、金属、無機や有機材料、ヒトや動物の生体組織を加工した製品など、様々な原料から作製されており、原料に合わせた加工技術や保存技術などが必要である。近年、町工場の独自技術を利用した医療機器が製品化されるなど、中小企業の保有する既存技術の生体材料への応用が注目されている。

今回は、生体材料市場の今後の展望、既存技術の生体材料への応用例や研究例の紹介、研究室の見学、既存技術を利用した生体材料開発に関する意見交換を深め、既存技術の新たな活用法を模索する参考にしていただきたいと思います。



●お申込先 AREC・Fii プラザ事務局

FAX/0268-21-4382 Mail/ mousikomi@arecplaza.jp TEL/0268-21-4377

第3回産学交流ラウンジ（平成30年12月6日） 参加申込書			
企業名			
電話番号		FAX 番号	
参加者名	所属・役職	メールアドレス	

※ご記入いただきました個人情報（社名、所属、役職、氏名、メールアドレス）は受付用名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用致しません。